

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 12 月 13 日 (2007.12.13)

【公開番号】特開 2006-119563 (P2006-119563A)

【公開日】平成 18 年 5 月 11 日 (2006.5.11)

【年通号数】公開・登録公報 2006-018

【出願番号】特願 2005-7357 (P2005-7357)

【国際特許分類】

**G 0 9 F 9/00 (2006.01)**

**G 0 2 F 1/1333 (2006.01)**

**G 0 2 F 1/13357 (2006.01)**

**G 0 9 F 9/40 (2006.01)**

【F I】

G 0 9 F 9/00 3 5 0 Z

G 0 9 F 9/00 3 3 6 J

G 0 2 F 1/1333

G 0 2 F 1/13357

G 0 9 F 9/40 3 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 29 日 (2007.10.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 光及び第 2 光を出射するバックライト組立体と、  
前記第 1 及び第 2 光の提供を受け第 1 及び第 2 画像を表示する表示パネルユニットと、  
前記バックライト組立体と前記表示パネルユニットの少なくとも一部との間の間隔を調節する調節部材と、  
を含む表示装置。

【請求項 2】

前記表示パネルユニットは、  
前記バックライト組立体の一側に配置され、前記バックライト組立体から出射した前記第 1 光の提供を受け前記第 1 画像を表示する第 1 表示パネルと、  
前記バックライト組立体の他側に配置され、前記バックライト組立体から出射した前記第 2 光の提供を受け前記第 2 画像を表示する第 2 表示パネルと、を含むことを特徴とする請求項 1 記載の表示装置。

【請求項 3】

前記第 1 及び第 2 表示パネルを収納し、底板を有する収納容器をさらに含むことを特徴とする請求項 2 記載の表示装置。

【請求項 4】

前記調節部材は、前記底板から前記第 1 表示パネルまでの間隔を調節することを特徴とする請求項 3 記載の表示装置。

【請求項 5】

前記収納容器は、  
前記第 1 表示パネルを収納する第 1 収納空間と、

前記第 2 表示パネルを収納する第 2 収納空間と、を含むことを特徴とする請求項 3 記載の表示装置。

【請求項 6】

前記調節部材は、前記第 1 収納空間に配置されて前記第 1 表示パネルを支持するモールドフレームであることを特徴とする請求項 5 記載の表示装置。

【請求項 7】

前記モールドフレームは、

前記第 1 表示パネルを支持し、第 1 厚さを有する支持部と、

前記支持部から延長し前記第 1 表示パネルを収納する空間を提供する側壁と、を含むことを特徴とする請求項 6 記載の表示装置。

【請求項 8】

前記間隔は、前記第 1 厚さを調節することによって変化させることができることを特徴とする請求項 7 記載の表示装置。

【請求項 9】

前記モールドフレームは、前記支持部上に配置され前記第 1 表示パネルと結合し第 2 厚さを有するテーブルパネルをさらに含むことを特徴とする請求項 7 記載の表示装置。

【請求項 10】

前記間隔は、前記第 1 厚さ及び前記第 2 厚さを調節することによって変化させることができることを特徴とする請求項 9 記載の表示装置。

【請求項 11】

前記調節部材は、前記収納容器上に配置され、前記第 1 表示パネルと前記収納容器とを結合するテーブルパネルであることを特徴とする請求項 3 記載の表示装置。

【請求項 12】

前記テーブルパネルは、

第 3 厚さを有する第 1 サブテーブルパネルと、

前記第 1 サブテーブルパネル上に積層され、第 4 厚さを有する間隔層と、

前記間隔層上に積層され、第 5 厚さを有する第 2 サブテーブルパネルと、を含むことを特徴とする請求項 11 記載の表示装置。

【請求項 13】

前記間隔は、前記第 3 厚さ、前記第 4 厚さ及び前記第 5 厚さのうち、少なくとも一つを調節することによって変化させることができることを特徴とする請求項 12 記載の表示装置。

【請求項 14】

前記間隔層は、ポリエチレン・テレフタレートを含むことを特徴とする請求項 12 記載の表示装置。

【請求項 15】

前記調節部材は、前記収納容器の前記底板上に形成され前記第 1 表示パネルを支持する突出部であることを特徴とする請求項 3 記載の表示装置。

【請求項 16】

前記突出部は、前記底板と一体に形成されることを特徴とする請求項 15 記載の表示装置。

【請求項 17】

前記突出部の一側は前記底板に接合され、前記突出部の他側が前記底板と離れるように形成されていることを特徴とする請求項 15 記載の表示装置。

【請求項 18】

前記間隔は、前記突出部の高さを調節することによって変化させることができることを特徴とする請求項 15 記載の表示装置。

【請求項 19】

前記第 1 表示パネルと前記突出部とは、第 6 厚さを有するテーブルパネルによって結合されることを特徴とする請求項 15 記載の表示装置。

**【請求項 20】**

前記間隔は、前記突出部の高さ及び前記第 6 厚さを調節することによって変化させることができることを特徴とする請求項 19 記載の表示装置。

**【請求項 21】**

前記バックライト組立体は、

光を発生する発光ダイオードと、

前記発光ダイオードから入射する前記光をガイドしてそれぞれ前記第 1 及び第 2 光を出射する導光板と、を含むことを特徴とする請求項 1 記載の表示装置。

**【請求項 22】**

前記バックライト組立体は、前記第 1 光が出射される前記導光板の一側に配置され、前記第 1 光の一部を透過し、前記第 1 光の一部を前記導光板の方向に反射する反射透過シートをさらに含むことを特徴とする請求項 21 記載の表示装置。

**【請求項 23】**

前記反射透過シートは、前記第 1 光の 50% 以下を透過することを特徴とする請求項 22 記載の表示装置。

**【請求項 24】**

前記導光板は、前記第 1 光を出射する第 1 導光板と、前記第 2 光を出射する第 2 導光板と、を含むことを特徴とする請求項 21 記載の表示装置。

**【請求項 25】**

前記バックライト組立体は、前記第 1 導光板と前記第 2 導光板との間に反射板をさらに含むことを特徴とする請求項 24 記載の表示装置。

**【請求項 26】**

前記第 1 及び第 2 表示パネルのそれぞれは、

マトリックス状に配置された画素電極と、前記画素電極に駆動電圧を印加する薄膜トランジスタとを含む薄膜トランジスタ基板と、

前記画素電極と対向して配置されたカラーフィルターと、カラーフィルター上に形成された共通電極とを含むカラーフィルター基板と、

前記薄膜トランジスタ基板と前記カラーフィルター基板との間に介在した液晶層と、を含むことを特徴とする請求項 2 記載の表示装置。

**【請求項 27】**

第 1 光及び第 2 光を出射するバックライト組立体と、

前記バックライト組立体の一側に配置され、前記バックライト組立体から出射した前記第 1 光の提供を受け第 1 画像を表示する第 1 液晶表示パネルと、

前記バックライト組立体の他側に配置され、前記バックライト組立体から出射した前記第 2 光の提供を受け第 2 画像を表示する第 2 液晶表示パネルと、

前記第 1 液晶表示パネルと第 2 液晶表示パネルとを収納し、底板を有する収納容器と、

前記収納容器の一側に配置され、前記第 1 液晶表示パネルを支持するモールドフレームと

、

を含み、

前記モールドフレームは前記バックライト組立体と前記第 1 液晶表示パネルとの間の間隔を変化させることができることを特徴とする液晶表示装置。

**【請求項 28】**

前記モールドフレームは、

前記第 1 液晶表示パネルを支持し、第 1 厚さを有する支持部と、

前記支持部から延長し前記第 1 液晶表示パネルを収納する空間を提供する側壁と、

前記支持部上に配置され前記第 1 液晶表示パネルと結合し、第 2 厚さを有するテープパネルと、を含むことを特徴とする請求項 27 記載の液晶表示装置。

**【請求項 29】**

前記間隔は、前記第 1 厚さ及び第 2 厚さを調節することによって変化させることができることを特徴とする請求項 28 記載の液晶表示装置。

## 【請求項 30】

第 1 光及び第 2 光を出射するバックライト組立体と、  
前記バックライト組立体の一側に配置され、前記バックライト組立から出射した前記第 1 光の提供を受け、第 1 画像を表示する第 1 液晶表示パネルと、  
前記バックライト組立体の他側に配置され、前記バックライト組立体から出射した前記第 2 光の提供を受け、第 2 画像を表示する第 2 液晶表示パネルと、  
前記第 1 液晶表示パネルと第 2 液晶表示パネルとを収納し、底板を有する収納容器と、  
を含み  
前記収納容器は前記バックライト組立体と前記第 1 液晶表示パネルとの間の間隔を変化させることができることを特徴とする液晶表示装置。

## 【請求項 31】

前記収納容器は、前記第 1 液晶表示パネルと結合するテーブルパネルをさらに含むことを特徴とする請求項 30 記載の液晶表示装置。